

煌めく女性リーダー塾

Report #2

第11期
令和5年度

★マスターコース ★公開講演会 ★成果発表会 ★ネットワーク勉強会 ★修了式

- マスターコース3期生**
- 小谷 雅子(AWS株式会社)
 - 赤羽 朋(株式会社スキノマシ)
 - 石川 綾子(株式会社スキノマシ)
 - 関口 美里(株式会社タカギセイコー)
 - 春田 康子(株式会社タカギセイコー)
 - 種村 恵(社会福祉法人戸出福祉会)
 - 佐藤 有美(株式会社富山第一銀行)
 - 中村あゆみ(富士データ機器サービス株式会社)
 - 西永ひろ美(日本海外株式会社)
 - 小橋真由美(白の出屋製菓産業株式会社)
 - 作嶋 裕子(株式会社北陸銀行)
 - 立浪めぐみ(三井住友海上火災保険株式会社)

煌めく女性リーダー塾は、県内企業等における女性の活躍を推進し、リーダーを目指す女性社員の相互交流と自己研鑽を図り、業種・職種を超えたネットワークを構築するため、平成25年からスタートし、今年で11年目を迎えました。

令和3年度より、経営幹部としての意識や知識を備えた人材を育成するため、マスターコースを開設しており、今回も12名の受講生が講義に臨んでいます。

9月22日の開講式では、横田副知事より「ジェンダー平等の実現は、SDGsにも掲げられる全世界共通の重要な課題であり、富山県の持続的な成長や県民の皆様のウェルビーイングの実現のためには欠かせない。皆様にも是非、それぞれの職場で女性活躍の旗振り役として、またロールモデルとして活躍いただきたい。」との挨拶をいただきました。

研修の内容は、リーダーとして求められるスキルや組織全体の「経営戦略」生産性向上などに関する知識、リーダーシップの向上等を目的としたものとなっています。また、メンター役として、女性の活躍を後押しする各受講生の上長も出席されています。講師である清水久三子氏は、大前研一「ビジネスブレークスルー」などでも講義されており、IBM在籍時は5000人のコンサルタント・SEを対象とした人材ビジョンや育成プログラムを策定された実績がある方です。

マスターコースの3期生となる塾生は、「チームビルディングでは、流れを意識し、各期における最適なアクションを取り入れていきたい。」「ステークホルダーマネジメントでは、自分ひとりで対応するだけでなく、周りも巻き込んで対応するという意識が新しい発見となった。」など、学びを得て意欲が高まったようです。



日時/令和5年9月22日(金)
講師/株式会社AND CREATE
代表取締役 清水 久三子氏

マスターコース 3期生が受講をスタート!



日時/令和5年12月13日(水)
場所/富山県民共生センター サンフォルテ

ネットワーク勉強会

公開講演会終了後のネットワーク勉強会では、塾生と卒業生で6名程度のグループをつくり、当講演を聴講して感じたこと・学んだことや梶原氏に聞いてみたいことについて話し合いました。グループでの意見交換はもちろん、梶原氏との質疑応答も大変盛り上がり、「キャリアアップのために備えていることは?」という質問には、「自分軸をぶらさず覚悟を決めること!」という回答が示されるなど、これからますます活躍していく女性達らしい、ポジティブなやりとりが飛び交いました。



続いて、1年後のありたい姿のキャッチコピーを書いた「未来カード」をつくり、グループのメンバー同士でメッセージを書き合いました。これは、自分の決意を表すものであり仲間の応援を感じられるもの。ときどき取りだして見返すことで、当塾で学んでいたときの気持ちや、互いにつないだ絆を思い出させ、職場や家庭で日々頑張る塾生たちを励ましていきます。



日時/令和5年12月13日(水) 場所/富山県民共生センター サンフォルテ

約4か月間にわたるカリキュラムを終え、第11期生となる塾生59名(スキルアップコース30名・アクションラーニングコース29名)は、令和5年度「煌めく女性リーダー塾」の修了式を迎えました。

はじめに川津知事政策局長から「所属企業・団体で女性活躍推進の旗振り役としてご活躍いただき、その機運を高めていただいて、ともにウェルビーイングを実感できる富山県を作っていければ」と挨拶があり、修了証授与後はアドバイザーの高橋博子氏から「みなさんは明日から約500名いる当塾卒業生のひとり。今後、より活躍できる環境を構築するためにも、このネットワークを大切にしていってほしい」、同じくアドバイザーの篠原おりえ氏から「自分らしさを発揮しながら挑戦し活躍して、ワクワクするキャリアを歩んでいってほしい」と激励がありました。

最後に塾生代表挨拶として、スキルアップコースの竹田純香さん(三協テック株式会社)が「当塾で得た『意思決定には痛みがともなう』という言葉に胸に、コミュニケーションに長けたリーダーとして前進していく」、アクションラーニングコースの大野真裕美さん(株式会社日本オープンシステムズ)が「自身が変われば組織が変わり、地域や社会も変わって、誰もが働きやすい環境が作れる希望が持てた」と述べ、晴れ晴れとした雰囲気の中修了式を終えました。



スキルアップコース



アクションラーニングコース



日時/令和5年12月13日(水)
場所/富山県民共生センター サンフォルテ

ネットワークから生まれる 自分らしいライフ・キャリアの つむぎ方

Design YOUR career, enjoy YOUR life



日本生命保険相互会社 総合法人第八部部长 梶原 織梨江氏

日本生命保険相互会社 総合法人第八部部长 梶原 織梨江氏を迎え、「ネットワークから生まれる自分らしいライフ・キャリアのつむぎ方」と題した公開講演会が開催されました。

梶原氏の約25年間にわたるライフ・キャリアの3つの転換点において大きな意義を持つのが「ネットワーク」です。①育児との両立…同じ状況下の仲間同士で負担を軽減し合う仕組みを作った経験から、リソースを活用して環境を整えること、言葉からポジティブにして思い込みをなくすること、完璧を求めすぎず時間を作ることを、自身も実践し部下にも助言するように。②異動・昇格…挑戦しなかった約2年間をロスと捉えるとともに、成長を止めないこととチャンスに迷わず乗ることの重要性、培った経験が思わぬところでつながる瞬間を体感するように。③社外団体の代表理事に就任…多様な背景や価値観を持つ会員の共感を引き出し行動を促すうちに、リーダーシップ・マネジメント力・センス力に磨きがかかるように。以上の実体験が紹介され、これらを踏まえて、「ネットワークで得た人脈・経験・情報は仕事と結びついて相乗効果を生むので、ぜひいろいろなグループに飛び込み積極的に働きかけてみてください」と呼びかけられました。

そして、締めくくりに、「ネットワークで人脈・経験・情報を得ることはダイヤモンドのカット数を増やすこと。細々とでもつなげておけば、ある時何かをもたらしてくれる、ますます煌めいていきます。ですので、ライフもキャリアも楽しまなければいけないという精神で前向きに進んでいきましょう」とエールが送られ、塾生たちは未来のリーダーになる決意を新たにしつつ研修を終えました。



D. OOSSY 女性管理職の未来と働き方

パイホロン株式会社 佐藤 雅美 **Positive & Challenge!**
自己変革のアクションとして管理職への挑戦を支援する情報の収集・発信を、組織貢献のアクションとして管理職に関する研修制度の導入などを実施し、自社における女性管理職の誕生につなげる。

とやま生活協同組合 島田 恵 **タイムキーパーでありゴールキーパー**
職務分担の最適化や業務編成の見直しに取り組み、メンバーが時間内に成果を出せるよう導くタイムキーパー、チームが小さな成功を大きな成功につなげられるよう導くゴールキーパーを目指す。

日本海ガス株式会社 菅原 由紀子
自分らしく! 新しい時代の新しいリーダーを目指す!
弱みは強みになる、経験は活かせる、知識は力になるという気づきをもとに、社内報への女性活躍特集の掲載や専門家を招いてのセミナーの開催を提案・実行するなど、自分を信じて一歩ずつ進んでいく。

トヨタモビリティ富山株式会社 山下 香織 **新しいトピラを開こう**
女性が長く働き管理職を目指す組織になるよう、よく話を聞くこと、完璧を求めすぎないこと、相談しやすい環境をつくることに取り組み、定時フル稼働でワークもライフも充実させる。

株式会社日本オープンシステムズ 追分 和美
女性の「自信」へのサポーター
女性へのサポート、上司への意識改革、組織への改善提案を具体化して実践・展開し、どんなライフステージにある女性であっても、そのキャリアアップを支えていけるリーダーになる。

株式会社日本オープンシステムズ 大野 真裕美
ウェルビーイングサポーター
管理職や管理職を育成する立場を目指す中で、組織成長を牽引する人材育成や組織効力感を向上する環境整備を進め、誰もが働きやすい組織づくりを叶え、誰もが働きやすい地域づくりにつなげる。



F. チームエルサ ～ Let It Go ～ インポスター症候群

トヨタモビリティ富山株式会社 濱田 弥生
「自分らしいリーダー」を見つけよう!
率先して奉仕するサーバント・リーダーとなり、互いに支援し合えるチームをつくるために、自身の業務の効率化、コミュニケーションの深化、サポート業務の目標設定と振り返りなどに取り組み。

北陸電力株式会社 佐藤 緑
自分史上最高の自分になる
今の自分を成長させた先に「自分史上最高の自分」があると信じて、勢いがある、やりたいことが明確、よく働き・遊び・休むといった強みを伸ばしながら、積極的に挑戦し経験を積んでいく。

トナミ運輸株式会社 川田 紫織
変化を恐れず積極的に
インポスター症候群や現状維持バイアスから脱却するため、リフレーミングの活用などにより自己評価を向上する。簡単ではないが、まずは小さな変化からはじめ、やがて大きな変化へとつなげていく。

国立大学法人富山大学 武藤 香織
一人ひとりの個性をつなぐリーダーになる
メンバーを知る、メンバーの価値観を尊重する、相互に教え合う、職場環境を整える、日常業務と組織成長を関連付けた発信をすることで、ひとりひとりが能力を発揮し活躍できるチームをつくる。



C. セルフアップ 人財育成

株式会社アイザック 小森 嘉美 **人はいつからでも変わる**
サーバント・リーダーを目指して現状に満足することなく挑戦し続ける。また、成功体験を共有したり新たな価値観に出会えたりする機会を創出し、自身と周りのモチベーションを向上させる。

ハリタ金属株式会社 垣地 沙知
私が変わる。組織を変える。自己変革と人財育成
自分がリーダーになることで、育児中でもキャリアアップは可能だと伝えるとともに、自分からできること・私にしかできないことで、私らしい自分作りと社員に愛される組織づくりへつなげる。

株式会社北陸銀行 中西 麻理子
企業の想い、現場の想い、大事な2つの想いをつなぐ橋渡し役でありたい
誰もが前向きに努力でき挑戦できる職場であるために、本部と現場の意見・見解を双方に伝える橋渡し役となる。さらに、自身も相談され信頼される存在であるために、傾聴力はもちろん行動力も培う。

救急薬品工業株式会社 成瀬 真弓 **自走するチームをまとめるリーダーを目指す**
メンバーが主体的に業務遂行し、チームが継続的にレベルアップすることを目指し、知識・経験の共有、指導力・マネジメント力の研鑽、コミュニケーションによるさらなる相互理解を図る。

三協立山株式会社 島田 珠代 **チームを支えるリズム隊**
チームを支え導く存在として専門性・柔軟性・対話力・巻きこみ力を養い、チームの課題解決力や設計力・発想力の向上と、自身の効率的かつ自律的な働き方への転換に取り組み。

損害保険ジャパン株式会社 富山支店 小堀 里美
信頼され目標とされる存在となる!
ロールモデルとなれるよう、セルフマネジメント能力を向上しリーダーシップを発揮する。そのために、適切に判断・対応でき、今すべきことに集中でき、目標達成に向けて行動できる力をつける。



E. 十人十色 ワーク・ライフ・バランス

日の出屋製菓産業株式会社 松邑 瑠菜
“ケセラセラ”を唱えるムードメーカー
新しいことを生み出す存在、そして、楽しく働くことを叶える存在となるために、デザインとマーケティングの知識の深化、管理会計の習得、プレゼンテーション能力の向上に努める。

北陸電気製造株式会社 小林 紗由里
道端に咲くタンポポ
業務の効率化によって仕事と育児の両立を図るとともに、果敢な挑戦によって自ら発信することへの苦手意識を払拭して、力強く花を咲かせ綿毛となって大きく飛躍するタンポポのようになる。

株式会社富山第一銀行 五十嵐 沙織
「逆流できる水」を目指して
周りに合わせて変化しながらも、時には周りに合わせず逆流する水を理想像に、発信力向上や資格取得で自己変革をはかり、ワーク・ライフともに充実したリーダーとして活躍する。

三井住友海上火災保険株式会社 土池 彩乃
幸福度の高い生活と職場活躍を両方実現する
ライフイベントを実現させるとともに、仕事でも活躍して社内外から頼られる存在を目指し、知識の蓄積、生産性の向上とそれによる余裕の創出、積極的な情報発信に取り組み、自己変革と組織貢献をはかる。



●日時／令和5年11月16日(木) ●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

成果発表会

自己変革と組織貢献をテーマに、約3ヵ月、考察と実践を続けてきたアクションラーニングコースの成果発表会が開催されました。当日は聴講者として企業担当者やスキルアップコース塾生も招き、6チーム29名が自分らしく輝きながら企業に好影響を及ぼすためのアクションプランについて発表しました。発表後はワールドカフェ方式による相互評価を実施し、発表から得た気づきや学びをもとに、女性がリーダーシップを発揮するためにはどのようなアクションが起こせるのかについて話し合い、発表内容のさらなるブラッシュアップにつなげました。



講 評

アドバイザー
株式会社北陸銀行 ウェルเนสマネジメントセンター本店 センター長 高橋 博子氏
みなさん、それぞれが描くリーダー像を叶えるために行動していることがよく伝わりました。今後も当塾で得た気づきや学びを活かしながら、挑戦する勇気を持って進んでいってほしいと思います。

講師
株式会社クオリア 代表取締役社長 荒金 雅子氏
塾生のみなさんはいま一歩踏み出そうとしているところ。ここから自律的に動いていくには自己効力感を育てることが大切です。上司のみなさんにはそんな彼女たちをサポートするために、承認や期待を伝え、機会を与えることをお願いしたいと思います。

アドバイザー
立山科学グループ 執行役員 総務部人事労務グループ グループマネージャー 篠原 おりえ氏
今日、成果発表ができたことはひとつの成功体験です。こういったことをコツコツと積み重ね、自信につなげていくためにも、自分らしさを大切に頑張り続けていきましょう。

講師
株式会社クオリア アソシエイト講師 篠田 寛子氏
歩みを止めないためにも、ときどきは成果発表の内容を振り返ったり、外部接触や情報収集を続けたりしてください。また、当塾でできた仲間とも交流し合い応援し合える関係でいてほしいと思います。

B. チームきときと みんなが楽しく働ける職場づくり

三協立山株式会社 山崎 佐外美
舞台裏が私の舞台
目配り・気配り・心配りを行き届かせ、思いやりある言動・行動ができるよう、時間を上手く活用する、ポジティブ思考である、まわりの力を借りることを意識し、心に余裕を持ち続ける。

協和ファーマケミカル株式会社 西井 侑子
煌めく女性リーダー塾「アクションラーニングコース」成果発表会
誰とでも仲良くできて相手の気持ちを汲み取れる強みを活かし、積極的な声掛けとポジティブなアドバイス、加えて、さらなる知識の蓄積を続け、1+1=2以上の能力を引き出せるリーダーになる。

立山科学グループ 株式会社立山科学センサーテクノロジー 飯田 由香子
楽しい職場にするために太陽のようなリーダーになる!
～北風のコートも脱がす太陽に～
会話しやすく、承認され、成長できる職場をつくるために、太陽のように暖かな声掛けやフォローアップをおこない、それによって生まれた小さな変化を業務改善などの大きな変化につなげる。

救急薬品工業株式会社 大江 奈穂美
楽観的な平和主義者になる～みんなが楽しく働ける職場づくりを目指して～
コミュニケーションを活発にして報連相の円滑化や信頼関係の醸成を促すこと、仕事の裁量権を持たせるなどしてモチベーションをアップすることにより、楽しく働ける職場に変える。



A. チームスマイル 生き生き楽しく

とやま生活協同組合 岩坪 真衣子
仲間を輝かせるリーダーを目指す
相互協力と相互理解のもと相乗効果が生まれる職場にしていこうと、業務の見える化などにより時間的余裕をつくり、メンバーひとりひとりと関係を深めて、強みを知り、成長につなげる。

株式会社日本オープンシステムズ 松川 麻衣子
No Fun, No Life.
「楽しさがなければ強みは活かされない」との想いから、短時間勤務中でもやりたい仕事はやるようにすること、前向きに働けるアイデアを提案してより良い環境を整備することに取り組み。

三光合成株式会社 横山 かおり
みんなの笑顔を引き出すエナジードリンクになる
ミーティングでコミュニケーションを活性化することで、風通しを良くするとともにメンバーとチームの力を伸ばし、社内でもっとも生き生きと働ける活気に満ちた現場をつくる。

YKK株式会社 広浜 麻美
楽しく働ける組織作りにも貢献する! ポジティブに挑戦していく!
信頼できるリーダーとなるために自己効力感やプレゼンテーションスキルを高める。また、楽しく働ける組織をつくるために会社全体のコミュニケーション活性化やチーム内でフォローし合える関係構築をはかる。

立山科学グループ 株式会社立山科学デバイステクノロジー 黒河 歩美
「ジェネラリストなアーチ橋」をめざす
支え・繋ぐアーチ橋のように、伝える力の強化や他部署との連携をはかりながらジェネラリストとして成長し、さまざまな強みを持つ多様な人材を結びつけて組織を支えていく。

